

ながじんまがじん^{Vol.}100

腎臓病専門施設である長崎腎病院・クリニック広報誌

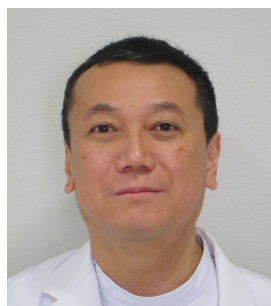
Take free

- ◆新年のご挨拶
- ◆倫理コラム「倫理を守るためのコミュニケーション」
- ◆おかげさまでVol.100
- ◆在宅血液透析「在宅透析導入までの流れ」
- ◆施設オーバーナイト透析開始
- ◆感染情報「除菌・殺菌・抗菌とは」
- ◆安全管理「リスク管理」
- ◆広報コラム「初挑戦」
- ◆こくら庵便り「映画観賞会」

大村湾から眺める大村市



新年のご挨拶



長崎腎クリニック
院長
橋口純一郎

昨年話題と言えば、圧倒的に新型コロナウイルス一色でした。それを伝えるメディアや芸能人たちが使う、「こんな時だからこそ」という薄っぺらなフレーズも、また大流行でした。

そのような中、とても興味深い話題は、日本の小惑星探査機「はやぶさ2」の快挙でした。

生命の材料であるアミノ酸などの有機物や水は、もともとは地球にはありません。それらがどうして現在の地球にあるかという、アミノ酸や水が豊富な小惑星が原始地球に衝突して運び込まれたという仮説を証明するというのが、「はやぶさ2」のミッションです。もともと地球にない成分で生命が構成されているという点では、透析患者さんにもお馴染みの、「リン」も実は同じです。リンは、動物でも植物でも細胞膜を構成する成分ですので、何を食べても透析患者さんの血中リン濃度は上昇します。そんなリンですが、これも原始地球には存在せず、現在地球の土壤に含まれているリンは生物誕生後の死骸が蓄積されているものだそうです。リンも又、別の惑星から運び込まれたと言われています。

つまり生命の原材料が、すべて他の星から地球に運び込まれて、地球上で奇跡の合成が行われた事になります。

我々の遠い遠い祖先の生命の誕生の謎と、非生物・生物両方の特性を持つウイルスによる個体の終了(ヒトの死)に思いをはせると、「はやぶさ2」の奇跡の成功は、神様の我々に対する何らかのメッセージにも思えてきます。神様の意思は私には分かりませんが、こんな時だからこそ、自分の命も他人の命も大事にして、皆さんとともに無事に1歳年を取れる1年にしたいと思います(やっぱり、例のフレーズ使ってしまった)。

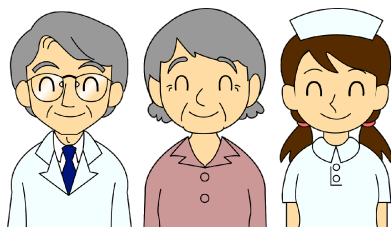
倫理委員会 コラム

「倫理を守るためのコミュニケーション」

長崎腎クリニック
看護課 菅実穂

臨床の現場において医療倫理は最も守るべきものであることを、私はこれまでの看護経験の中で感じてきました。よりよい医療へ誘うためには互いの理解が必要です。

インフォームドコンセントの重要性が叫ばれて久しいのですが、すべて納得の上で治療が始まった頃、しばしば患者さんは看護師に詳しい質問をしてくる場合があります。



つまり医師の説明があまり理解できていないのだと考えます。

医療提供側は患者さんが理解を得ていると思っていますし、患者さん側は理解できないまま治療を受けられている場合もあります。病状が長引くことによって最初の小さな溝はだんだん深くなっていき、誤解から不審が生まれることにもなりかねません。

人はさまざまですので、同じ話をすぐに理解できる方もいれば、なかなか頭に入らない方もいます。患者さんの自律を尊重し、医療倫理を守るためには、医療スタッフ全員が細やかなコミュニケーションを心掛け、より適切な診療を進められるようにしていきたいものです。

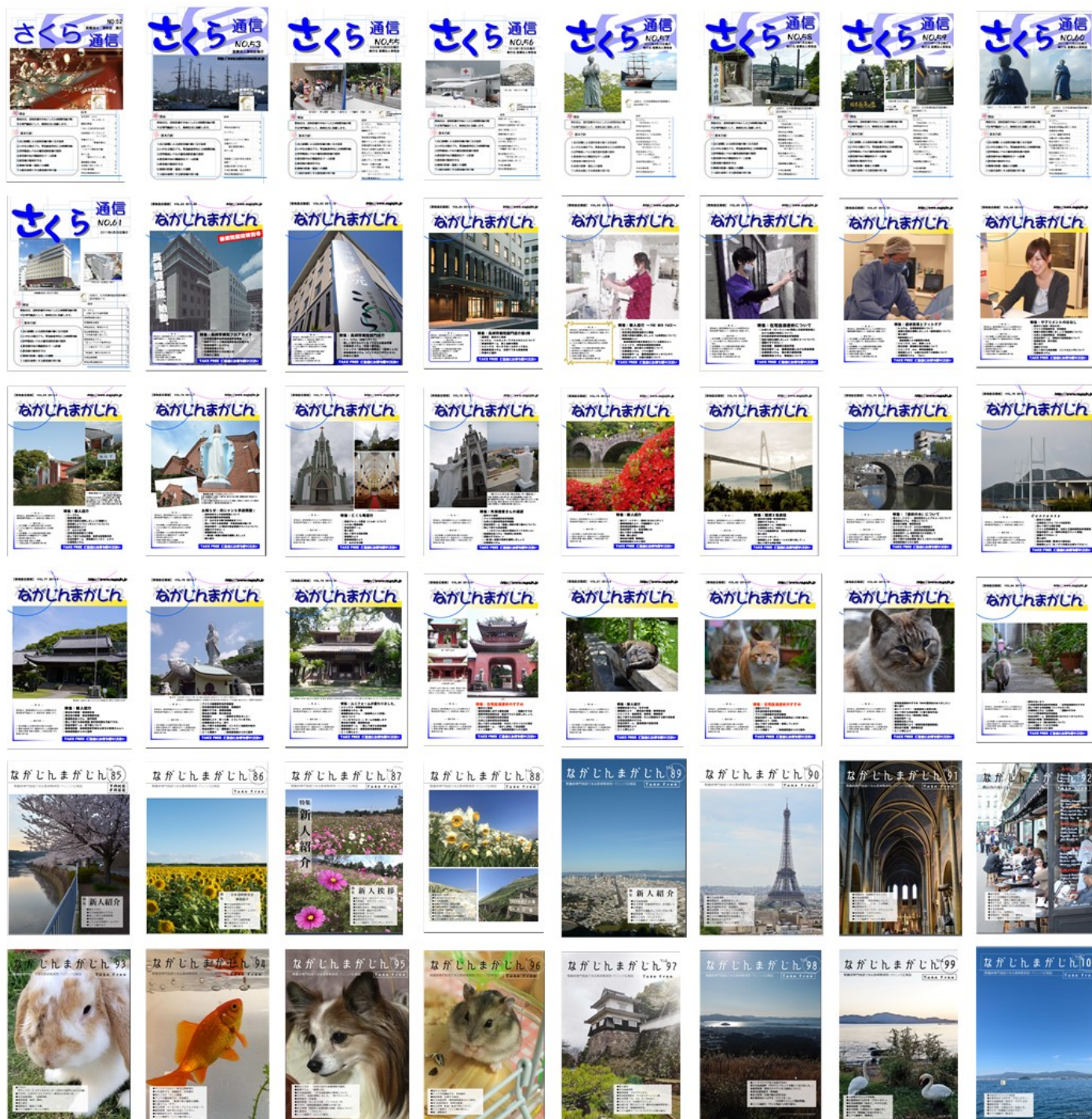
おかげさまで

「ながじんまがじん」はおかげさまで第100号を迎えることができました。

これからも、皆さまに愛される「ながじんまがじん」を目指していきます。どうぞ、よろしくお願い致します。

Vol.

100



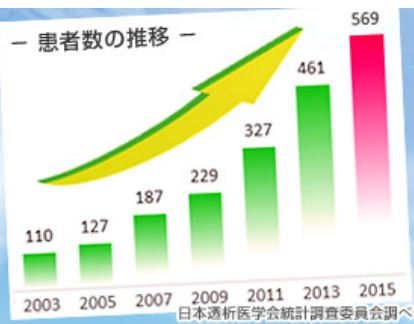


もう一つの選択肢 在宅血液透析

選ばれた方の声

- 体調が良くなった
- 家族と過ごす時間が増えた
- 仕事の時間がもてた

－ 患者数の推移 －

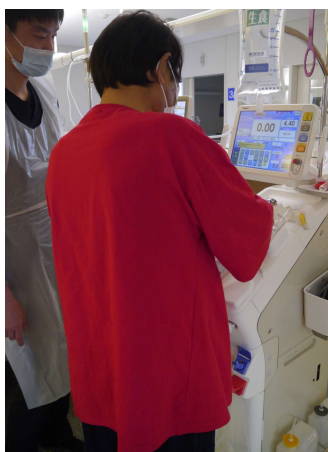
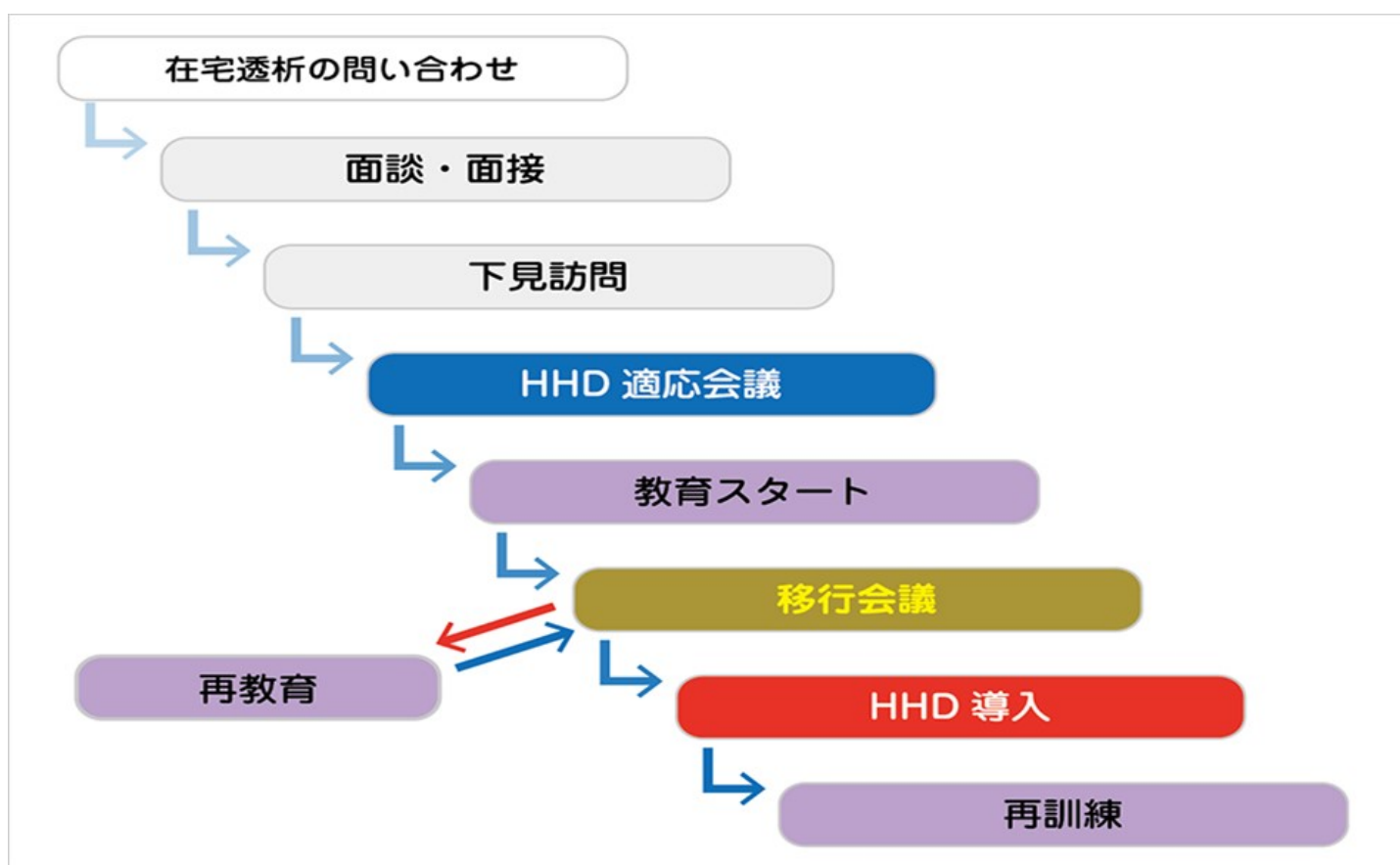


日本透析医学会統計調査委員会調べ

現在、長崎腎病院と長崎腎クリニックでは合計24名の患者様が在宅血液透析（HHD）を行っています。昨年7月に開院した大村腎クリニックでも12月からHHDの指導を開始することができました。開院時よりHHDについてのパンフレットの配布やポスターの掲示等で広報活動を行い、HHDについて知っていただくことから始めました。興味があるものの、実際どのような流れでHHDを始めることができるのか？今回はHHD導入までの流れをお伝えしたいと思います。

大村腎クリニック
臨床工学課 宮本教司

これは、当院でのHHD導入までの流れです。



患者様から問い合わせがあったら、まず面談・面接を行います。ここでHHDを希望される患者様の意思を確認し、その後、臨床工学技士が、自宅の下見訪問をさせていただきます。適応会議で、面接や下見訪問の結果を話し合い、教育スタートとなりますが、指導期間は2か月～4か月の予定で行い、患者様の状況に合わせて行っています。最後に院内での適応会議を行い適応と判断されたらHHDの導入となります。

「穿刺」や「透析中のトラブル」など不安なこともあると思いますが、「在宅血液透析（HHD）」に少しでも興味があればお近くのスタッフにお声掛けください。

ライフスタイルに合わせた透析で快適な毎日を当院スタッフ全員でサポートさせていただきます。

施設オーバーナイト透析開始 ～仕事と透析の両立へのサポート～

臨床工学課 田口尚人

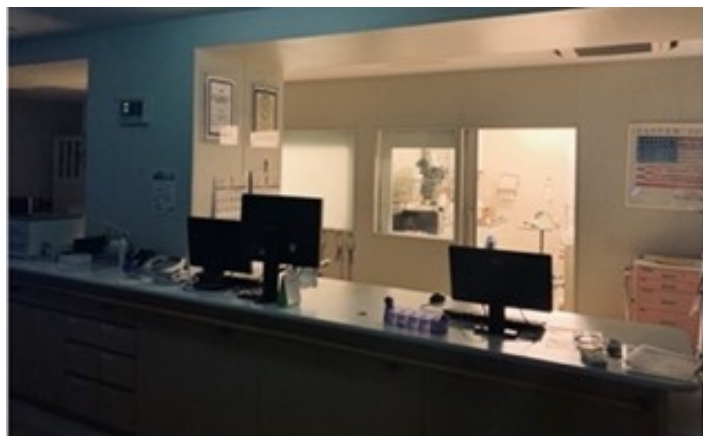
オーバーナイト透析とは

オーバーナイト透析とは夜間の睡眠時間を利用して行う長時間血液透析です。長時間透析は6時間以上かけて行う透析のことで、ゆっくりと時間をかけることにより、より多くの尿毒素が除去でき、身体への負荷が少ない除水ができます。これらのことにより透析後の疲労が少なく、透析合併症の軽減、血圧の安定やお薬の減量、貧血の改善が期待できる治療法です。オーバーナイト透析は、睡眠時間を透析治療のための時間に置き換えることにより、日中の生活の透析による影響をほとんど除くことが可能となります。週に3日病院で寝る生活となりますが、仕事と治療の両立のためにぜひチャレンジされてはいかがでしょうか。

当院の施設オーバーナイト透析の特徴

当院で施設オーバーナイト透析を始めた理由は「皆様の仕事の継続に貢献したい」との思いからです。仕事は少々遅くなっても大丈夫、仕事終わりに食事に誘われても大丈夫。つまりオーバーナイト透析は皆様の仕事のパートナーといった位置づけであると考えております。

具体的には22時過ぎに病院に来ていただき、翌朝6時近くまで透析を行います。環境面・安全面にも十分に配慮させて頂き、広々としたフロアを利用し開放感のある空間で安眠の確保、確実な固定法による抜針対策、患者監視装置と連動可能な漏血センサーを使用した穿刺部の監視など安心安全の治療をご提供させて頂きます。





「除菌」「殺菌」「抗菌」とは？

長崎腎病院
看護課 宮崎沙弥香

新型コロナウイルスやインフルエンザなど、猛威をふるうウイルスや感染症の対策として、帰宅後の手洗いうがいを徹底されている人も多いのではないのでしょうか。ハンドソープやうがい薬を選ぶ際、「除菌」や「殺菌」「抗菌」という言葉を気にしながら商品を購入している人もいますが、その意味を正しく理解していますか？

除菌とは？

「菌を除去(排除)する作用」のこと。

菌を殺すのではなく、あくまで菌を除去することから、手洗いや食器などを洗うことも除菌と言えます。除菌の定義は、「除菌効果があるものとなないものを使用したとき、除菌効果のあるもののほうが使用後に生きた菌数を減らすこと」にあり、それぞれの製品の業界団体が表示の自主基準を定めています。



殺菌とは？

「菌を殺す作用」のこと。

薬事法に基づき、「殺菌」と表示できるのは、消毒剤などの「医薬品」や、薬用石けんなどの「医薬部外品」のみ。



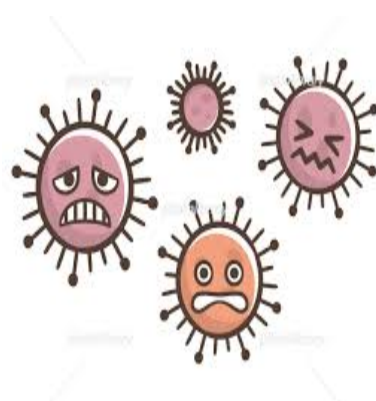
抗菌とは？

「菌の増殖を抑える(菌を増やさない)作用」のこと。

除菌や殺菌のように、直接菌を殺したり取り除いたりする効果ではなく、菌の増殖を抑制あるいは阻害することをいいます。

正しい理解と万全の予防対策で健やかな毎日を！

電車のつり革やエスカレーターの手すり、エレベーターのボタンなど、たくさんの人が触れるところは要注意。外から帰宅したら、手洗い、うがいで除菌しましょう。特に予防対策には入念な手洗いが効果的です。正しい知識と予防対策で健やかな毎日をお過ごしください。



「リスク管理」

長崎腎病院
理学療法士 林 涼子

「リスク」とは、デジタル大辞泉では「危険。危険度。結果を予測できる度合い。予想通りにいかない可能性」となっています。

「リスクがある」と言われれば、不安にもなりますし、マイナスの影響をイメージすることが多いと思われま

す。当院では入院患者さんが退院を考える際に、家族・医療スタッフ・介護スタッフを集めて退院調整会議を行っています。その中で私は理学療法士として、転ぶ「かもしれない」、立てない「かもしれない」という言葉をよく使います。決して不安をあおっている訳ではなく、ここでの「かもしれない」は日々のリスクの洗い出しを行っている結果から出る言葉です。過去に経験があるから様々なリスクが予想できるのです。

計画時にはきちんと状況、背景などを確認し、事前に打てる手は打ち準備をしておく。準備（心構えも含めて）があるかどうかは、何か起こった時の対応のスピードに影響します。私は、患者さんが現在どのような状態にあり、どんなリスクが考えられるのかをしっかりと説明することを心がけています。関わるスタッフが共通認識を持ち、準備（共有）しておくことで対応はスムーズに進みます。

私たちは、起きてしまったインシデントを次に生かすために、きちんと報告・確認・分析をし、過去の経験として蓄えています。それを踏まえて、現在考えるリスクを「かもしれない」と表現し、しっかりと準備をしておくことがマイナスイメージの「リスク」を減らすことに繋がると考えています。

「かもしれない」に対応をするために「リスク管理」は大切です。というお話でした。

寒さもよりいっそう厳しくなってきましたが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。私はというと、朝、なかなか起きられず布団から出られなかったり、ついついこたつで寝てしまったり・・・、そんな日々が続いております。そんな私ですが、つい最近一人暮らしを始めました。さまざまな家事に初挑戦です。

これまで私は実家暮らしだったので、恥ずかしながら家事はすべて家族にまかせっきりでした。そのため、私は社会人でありながら家事がほとんど出来ませんでした。

一人で生活するようになり、毎日こんなにもたくさんのしなげればならない家事があるのか、と実感しました。私が家でのんびり過ごしている間に、いろいろな家事をこなしてくれていた両親へ改めて感謝しないといけないなあと感じています。

そのなかでも私が一番大変だと思うものは料理です。毎日外食というわけにもいかないのです、自炊をしなければ！と思い、簡単なものから少しずつではありますが、料理を始めてみました。しかし、まともに包丁も握ったことのなかった私は、とても手際が悪く、あつという間にキッチンが散らかってしまいました。もっと要領よく短時間で何品も作れるようになりたいのですが、そのレベルに達するまで、まだまだ時間がかかりそうです。

ですが苦手だと思っていた料理もやってみると、案外楽しい！と思うようになりました。

新しいことに挑戦してみると意外な発見があるのかもしれないですね。他にも何かチャレンジしてみたいなあと思っています。

初挑戦



こくら庵 映画鑑賞会 ～昭和の時代にタイムスリップ～

岩屋ユニット
介護福祉士 小森 優也

新型コロナウイルス感染症対策により日常生活に制限がかかる中、入居者様のストレス・不安軽減ができないかと思い、こくら庵では色々なレクリエーションを実施しています。

11月からは週2回(水・木曜日)14:30～15:30に会議室で映画鑑賞会を始めました！DVDをスクリーンに拡大し、まるで映画館にいるような雰囲気の中で入居者様にはコーヒー・おやつとともに、「ドリフ大爆笑」や、昔懐かしい映画を鑑賞し楽しんでいただいています♪



地域連携室より ご案内

理念：衆和会は、透析医療を中心とした24時間対応の腎疾患専門施設として、地域社会に貢献します。
基本方針：1. 自己研鑽により、透析技術の飽くなき追求に努める。
2. 患者の権利を守り、機能的なチーム医療を提供する。
3. 地域の医療・福祉と連携し、入院を必要とする患者の受け皿となる。

外来診療医師		月	火	水	木	金
長崎腎病院 -診療科目- 内科・腎臓内科 泌尿器科	AM 9:00-12:00	林医師	原田医師 河津医師 澤瀬医師 (泌尿器科)	河津医師 船越医師 西野医師	原田医師	山口医師 澤瀬医師 (泌尿器科)
	PM 15:00-17:00		原田医師	河津医師		山口医師
長崎腎クリニック -診療科目- 内科・腎臓内科	AM 9:00-12:00	橋口医師 原田医師	橋口医師	橋口医師 原田医師	橋口医師	橋口医師 原田医師
	PM 15:00-18:00		休診	休診	休診	
大村腎クリニック -診療科目- 内科・腎臓内科	AM 9:00-12:00	前川医師	前川医師	前川医師	前川医師	前川医師
	PM 15:00-18:00		休診		休診	

Nagasaki Kidney Group

医療法人衆和会 長崎腎病院
TEL. 095-824-1101
FAX. 095-824-1181



〒850-0032 長崎市興善町5-1

医療法人衆和会 長崎腎クリニック
TEL. 095-813-2777
FAX. 095-813-2888



〒851-2105 西彼杵郡時津町浦郷272-14

医療法人衆和会 大村腎クリニック
TEL. 0957-54-1113
FAX. 0957-54-1114



〒856-0826 大村市東三城町7-12